

北区議会議員

発行 北区議会・立憲クラブ

花見たかし

区議会レポート

Vol 45

「住めば、北区東京。」住みたくなる北区！

北区では毎月 1 日時点の区内人口を公表しており、5 月 1 日時点で人口が 350,044 人となりました。人口が 35 万人を超えたのは、約 25 年ぶり。これまで北区の人口は、高齢者人口（65 歳以上）が増加を続ける一方、生産年齢人口（15 歳～64 歳）や年少人口（14 歳以下）は減少してきました。ここ数年は、「転入者数」や「出生数」の増加により生産年齢人口及び年少人口も増加しています。人口の増加は、区が優先課題として掲げている『子育てするなら北区が一番』の取組みの推進による子育て施策の充実と、区内の大型マンション建設等が相まって、子育てファミリー層の転入などが要因であるととらえています。今後はこれまで以上に、子育てファミリー層・若年層の定住化の推進に向け幅広い施策の充実に努め、『住めば、北区東京。』誰もが住みたくなる北区の実現に向けてまい進していきます。



芥川龍之介記念館の開設を検討

芥川龍之介が大正 3 年から昭和 2 年に亡くなるまで居住した田端の旧居跡地の土地の一部を北区が購入し、芥川龍之介単独では日本初となる、(仮称)芥川龍之介記念館の開設を検討します。

かつて芥川龍之介が居住していた場所は現在、集合住宅 1 棟と個人住宅 2 棟が建っています。そのうち 1 棟の個人住宅が売却されることになり、区がその土地を購入します（北区田端 1-20-9 面積 332.85 m²）

今後の予定 平成 30 年 11 月 (仮称) 芥川龍之介記念館構想検討委員会設置

平成 32 年 3 月 検討結果報告 平成 32 年 4 月～設計・建築 平成 35 年 記念館開館

荒川岩淵関緑地駐車場の平日開園（社会実験）

荒川岩淵関緑地の駐車場は、平成 29 年度よりバーベキュー場と合わせて管理を行っています。バーベキュー場は年末年始を除き通年利用可能ですが、駐車場は土日・祝日のみの開園です。今回利用者から駐車場の平日開園要望を受け、夏休み期間の平日開園を社会実験し検証します。平成 30 年 7 月 20 日から 8 月 31 日の平日開園

北清掃工場の建替えについて

北清掃工場を管理運営する東京二十三区清掃一部事務組合は北清掃工場の建て替えを検討しています。清掃一部事務組合は平成 30 年 3 月に北清掃工場建替計画（素案）を策定し、今後は周辺住民から提出された意見や北清掃工場建替計画策定検討委員会における検討結果等を踏まえ、8 月に北清掃工場建替計画が決定します。

今後の予定 平成 30 年 8 月 北清掃工場建替計画の決定

平成 32 年度 環境影響評価書案・都市計画案説明会

平成 34 年度～ 解体工事（約 4 年）

平成 38 年度～ 建設工事（約 3 年） 平成 40 年度 新工場稼働



学校における教員の働き方改革について

子どもたちの健やかな成長を実現する上で、学校、教員一人ひとりに求められる役割と期待は年々大きくなっています。一方で、教員の長時間勤務の実態が指摘されており、教員の健康や日々の教育活動への影響など社会問題となっています。北区教育委員会では教員が子どもと向き合う時間を確保しつつ、よりよい教育の実現につなげていけるよう、恒常化している教員の長時間勤務の解消に向けた取り組みを進めていきます。

○平成 30 年度の主な取り組み

1 学校閉庁日（全教員が休務日）の設定

平成 30 年 8 月 13 日～15 日、12 月 28 日、平成 31 年 1 月 4 日（教員は出勤せず部活動も実施しません）

2 時間外勤務（残業）の縮減

時間外勤務をしない日（ノー残業デイ）を、学校ごとに月 1 回以上設定します。また最終退勤時刻（午後 8 時）を申し合わせ、長期休業期間中はできる限り定時に退勤することにします。

生活困窮者・ひとり親世帯等の子どもの学習支援事業について

○北区では区内の中学 1、2 年生を対象に高校進学を見据えた学習習慣の定着と学力向上を目指し、ひとり親世帯等の子どもの学習支援事業「みらいきた」を平成 29 年 10 月から区有施設 2 か所、定員 40 名で開始しました。

平成 30 年からは対象者・地域を拡大し、区内施設 3 か所、定員 75 名で実施します。

（王子東地区の区有施設 赤羽西地区の区有施設 滝野川西地区の区有施設）

○小学生対象の学習支援教室については社会福祉協議会が立ち上げや運営の支援をしています。平成 30 年度は、東十条地域・滝野川地域・桐ヶ丘地域・堀船地域・王子地域と 5 か所に拡大し、各教室 15 名程度の定員でボランティアの方々の協力を得ながら、月 2 回（平日夜間または土曜昼間の 2～3 時間程度）実施しています。

旧赤羽中学校跡地について（公募型プロポーザル方式によって貸付事業者を決定）

旧赤羽中学校跡地利活用の概要・総合病院（170 床程度）と介護老人保健施設（100 床程度）・認可保育所（定員 100 名程度）・災害発生時の避難場所確保・代替地（道路事業用の代替地 500m²）・地域との交流スペース。

今後の予定 平成 30 年 11 月頃～校舎の解体工事、平成 31 年夏以降 新築工事着工、平成 33 年 施設開設

保育園の待機児童数について（平成 30 年度 4 月時点での 23 区待機児童数）

北区の待機児童数は 42 人で前年より 40 人減少しています。23 区で 6 番目に待機児童が少ないです。

1. 世田谷区	489 人	7. 中央区	188 人	13. 港区	89 人	19. 新宿区	25 人
2. 江戸川区	440 人	8. 板橋区	185 人	14. 荒川区	80 人	20. 品川区	19 人
3. 目黒区	330 人	9. 台東区	183 人	15. 練馬区	79 人	21. 杉並区	0 人
4. 大田区	250 人	10. 中野区	171 人	16. 江東区	76 人	22. 千代田区	0 人
5. 足立区	205 人	11. 渋谷区	151 人	17. 葛飾区	64 人	23. 豊島区	0 人
6. 墨田区	193 人	12. 文京区	101 人	18. 北区	42 人		

田端駅周辺の昇降施設等の整備について

田端駅周辺の昇降施設等の整備について田端駅前公衆トイレ付近の道路の植栽部にエレベータ棟を設置し、東台橋と歩道橋で連絡する基本設計案を策定しました。（右・完成予想図）

平成30年7月 地元説明会・実施設計着手

平成32年度 工事着手 平成34年度工事完成

